

在宅訪問管理栄養士

療養者の笑顔を支え、
在宅での暮らしをともに創る栄養の専門職

在宅医療に関わる多職種や家族と連携を取りながら、療養者の疾患・病状・栄養状態に適した
栄養食事指導（支援）を行い、**QOLの向上**に貢献します

医療施設（入院中）



医療機関

退院前カンファレンス等に参加し、
退院後の栄養・食事支援を
事前に計画

退院直後から在宅へ
途切れない栄養食事支援で
安心して在宅生活へ



在宅生活での継続支援

生活に寄り添い、状態に合わせて
柔軟に支援を継続



多職種や家族と連携



在宅訪問管理栄養士

在宅療養者への栄養食事指導（支援）に関する正確な知識を有し、
情報収集・提供能力、多職種との連携能力を活かして、
療養者のご家族の生活を支えます

医師

治療方針の決定・共有
医学的管理

看護師

健康状態の把握
日常のケア

薬剤師

薬の管理・指導
相互作用の確認

リハビリ職

身体機能の支援
（生活機能の維持・向上）

ケアマネジャー

ケアプランの作成
調整

介護職

買い物・食事の支援
生活全般のサポート

歯科医師

治療、口腔ケア・指導
経口摂取の改善

家族

日々の食事や生活を支える
大切なパートナー

1. 栄養食事指導（支援）

個別の病態、栄養状態に応じた栄養ケアを提供



栄養アセスメント
（疾患・病状・栄養状態）



栄養ケア計画の作成
栄養・食事指導



食事の工夫・
栄養補助の提案

2. 情報収集・提供能力

正確な情報を、必要な人へ



情報収集・評価



情報の整理・共有



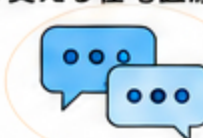
分かりやすい説明・
相談対応

3. 多職種との連携能力

チームで支える在宅医療・介護



連携・情報共有



カンファレンス参加
支援方々の共有



信頼関係の構築
チーム医療の推進

療養者の笑顔を支える
4つの目標



安全・安心な
在宅生活の継続



栄養状態の改善
低栄養・合併症予防



生活の質(QOL)の
向上



家族の安心・食負担軽減
生活全体の支援

すべての支援は“笑顔”につながる

監修：日本在宅栄養管理学会
制作：井上啓子・前田佳子
イラスト：岡本理子（至学館大学）